



東京 **C**ommunity **P**ower **B**ank **通信**

NO.33 2022年10月11日発行

発行責任者：東京CPB

理事長 植田 泉

〒160-0021

東京都新宿区歌舞伎町 2-19-13ASK ビル 5F

電話：03-3200-9270 FAX：03-3207-1945

Eメール：community-fund@r2.dion.ne.jp

HP：<http://www.tokyo-cpb.org/>

あなたのお金が、環境団体の活動を支援しています。 ～融資報告～

●一般社団法人 GQ パワー (港区)

<主な事業>

エネルギー自給 (GQ) をめざし、市民主体の自然エネルギーを用いた発電所の管理運営。省エネおよび再エネの普及啓発活動。

<融資内容> 太陽光発電所「GQ パワー2号発電所」(所沢市・やまう農園) の設備資金

- ・融資金額：115万円
- ・元利均等返済
- ・金利：1.0%
- ・期間：36ヵ月

2022年4月融資実行



2号発電所 (所沢市やまう農園)

あなたのお金が環境 NPO の活動を支援しています。 ～融資報告～

事務局：認定 NPO 法人自然環境復元協会 (新宿区)

●木繋プロジェクト (鹿児島県)

<主な事業>

世界自然遺産屋久島の里山や人の暮らしを満喫してもらうために、屋久島の林業を中心とした植樹・間伐・伐採・木工体験の機会を提供し、新たな層の顧客獲得を目指す。森林と人が木を通して繋がることで、自然・人・地域がともに豊かになることをめざしている。

<融資内容> 農林水産省「農山漁村振興交付金」事業のつなぎ資金

- ・融資金額：750万円
- ・元利一括返済
- ・金利 0.8%
- ・期間 12ヵ月

2022年7月融資実行



木工体験で作った屋久島の木を使った木のコップ

木繋プロジェクト HP から

2022 志金循環ツアー（出資者の志金がどう生かされているか確かめるツアー）報告

(2022.4.12)

2017年に開店資金の一部を融資した国分寺市の「胡桃堂喫茶店」((株)フェスティナレンテ)を訪問しました。前理事の正木実穂さんのレポートです。

胡桃堂喫茶店はまちづくりの拠点！ 正木 実穂（前東京 CPB 理事）

今回の志金循環ツアーは国分寺市の胡桃堂喫茶店。外観はレトロでテーブルや椅子、内装は落ち着いた雰囲気、懐かしさを感じます。融資した志金が完済されたので開店から5年間を代表の影山知明さんに振り返っていただきました。（写真：後列中央が影山氏）



まずお聞きしたのはコロナ対策です。対策についてはスタッフみんなでどうしていったらよいか話し合って決め、オープン時間は短縮したものの休業はしなかったそうです。テーブルにはどの飲食店にもあるアクリル板がありません。私には透明とは言え何か隔たりを感じていたアクリル板がないだけでお店の雰囲気が違って見えました。メニューには季節感があふれ、コーヒーだけでなく地元の茶畑でとれた国分寺茶も扱っています。コロナ禍で厳しい状況もあったようですが現在はかなり安定しているとのこと、ホッとしました。

胡桃堂喫茶店は飲食する場としてだけではなく「場づくり」として①もちよりブックス（月2回、読み終わった本を譲るという本のバトンの仕組みが地域の本棚になっている。）②朝モヤ「哲学カフェ」（月2回、テーマを出して話し合う会。）③クルミド大学（教える人がいるわけではなく、皆で学び合う、まちにキャンパスをとの思い。）④国分寺赤米をつなぐ（国分寺で発見された「武蔵国分寺種赤米」を青梅の水田を借りて作り、喫茶店の食事に使い、さらにビールも作る。）⑤国分寺市の投票率を全国1位に（身近に政治をとの思いで。）と現在5つの活動をされています。

それらの活動が人と人とのつながりを作っているということを目の当たりにしました。お客さんでイベントにも参加している方がたまたまこの訪問時におられて「融資してくれてありがとう。コロナ禍で心がうつうつとしている時にこのような場があることで救われた。東京CPBの方とお話しができてよかった。」とってくださいました。お金を融資するだけの関係ではない東京CPBの活動に関わることができてよかったと思うと共に、皆さんの志金が有効に活用されていることを実感しました。

お話を伺った後は丁寧に作られた赤米くるみカレーと胡桃堂ブレンドコーヒー。とてもおいしくいただきました！

東京 CPB 第 19 回通常総会報告

2022年6月18日（土）午後、第19回通常総会を開催しました。今年も新型コロナウイルス感染症流行拡大のため、昨年同様欠席の方には議案に対する質問・意見・議決を事前に書面で提出いただく書面議決方法を取り入れ、当日は ZOOM によるオンライン傍聴と会場実参加を併用する形で行いました。

総会では、20年目を迎える東京 CPB の今後に向けて話し合っていること、また他団体へのアンケート調査結果も報告し、第1号議案から第6号議案まで異議なく承認されました。

事前に、「新たな展開を目指してほしい」などの意見もあり、今後の参考とさせていただきます。

新理事を紹介します



小西美香理事

（東京・生活者ネットワーク代表委員）



菊地成子理事

（（特非）アピリティクラブたすけあい理事）

以前、市民審査委員として参加したときから、市民が自治する地域社会をつくるためには、地域に必要な事業を市民が担い、それを支える CPB のような市民金融がもっと広がる必要があると感じていました。市民からの寄付とともに市民の出資による融資を活用して市民が市民を支え、望む事業として継続していく、そんな地域社会であってほしいと考えます。

私は20年前 CPB に出資しました。生活クラブの人たちは、「あったらいいな！」を「自分たちでつくろう！」を当たり前と思うので、そのひとつだろうと。お金を貸す時も名前と願いが込められている。顔が浮かぶお金！ CPB も20歳！節目の年に理事になりました。

融資先をご紹介下さい

東京 CPB のホームページをご紹介ください。

サポート会費について

低金利で社会的事業に融資をする東京 CPB は、皆様からのサポート会費で運営しています。ご協力をお願いいたします。（一口1000円とさせていただきます）

「市民が市民を救う社会へ」 コロナ禍で相談・貸付も倍に

一般社団法人生活サポート基金活動報告 2022.6.18

第19回総会に先立って、東京CPBが社会的投資をしている「生活サポート基金」代表理事久保田修三氏に生活困窮者への生活再生のための個人融資の現状とそこから見えてくる社会状況についてお話いただきました。

生活サポート基金は多重債務者救済を目的に2005年に設立されました。現在「東京都の多重債務者生活再生事業における生活相談と融資あっせん」「独自の生活再生貸付と個人再生ファンド募集」「自治体等の家計相談支援員向けの研修」「福祉関連事業（サポート型リースバック事業、不動産賃貸事業）」「公益的事業（ソーシャル・エンジェル・ファンド、食料支援）」を行っています。

多重債務問題の解決には、背景にある病気や家族関係の問題の解決が不可欠ですがそれに気づいていない場合も多く、相談することで気づいたり解決の優先順位を図る問題整理の場にもなっているとのことです。特に近年は精神疾患を抱えている方の比率が大きくなり、コロナ禍で在宅時間が増えたことで若年層のギャンブル依存が急増しているそうです。経済的・金銭的解決だけでは不十分なため精神福祉保健支援センターや依存症支援組織とも連携しています。独自の貸付はコロナ禍により2021年度は相談件数・貸付金額ともに前年の倍になったとのことでした。

自宅があるが生活費がない方のために、自宅を買い取り10年の定期借家契約を結んで自宅に住み続けられるようにするサポート型リースバック事業も実績を上げているとのことでした。また、貧困の連鎖を断ち切るために、都のESG投資で得た報酬の一部を活かし、ひとり親世帯や社会的養護下で暮らしたことがある方の就労支援や就学支援を行うソーシャル・エンジェル・ファンドも始まったとのことでした。

コロナ禍においても新しい事業を始めている生活サポート基金の事業に、東京CPBのみなさまの「志金」が役に立っていることを感じられるお話でした。

実績表

◆会員数・出資金 (2022年8月31日現在)

◆個人会員数：554名 ◆団体会員数：47団体 ◆出資金：1億50万円

◆融資・社会的投資 (2022年度)

◆融資件数：2件 ◆融資高：865万円 ◆累計融資件数：114件

◆融資累計額：5億8158万円 社会的投資額：2300万円

◆サポート会費ありがとうございます！(2022年1月～2022年8月現在) 敬称略



茂木千佳子、室井泰子、羽場真美、石川紀、伊藤久雄、間由己子、平井千代子、村上俊一、麻生純二、永嶋和子、岡田直子、町田真理子、島祐子、藤井道代、中嶋直子、榎本美津恵、池口葉子、浅利愛子、田辺雪子、田村恭子、堀内八千代、馬場節子、(特非)ACT あやとり、柳本悦子、市谷由美、吉田恵美子、藤居阿紀子、鈴木礼子、山口美紗子、豊泉惣子、名和三次保、樋口蓉子、北古賀克美、佐々木庸子、塩田三恵子、上坂胡桃、南雲玲子、林周子、小林和代、平尾ななお、山岸啓子、山口和子、加藤節子、石黒久美子、佐々木雅子、菊地規子、長嶋順子、(特非)こすもす、廣井理恵子、小林章子、松崎美沙、唯根ひで子、市橋綾子、市橋仁、小松久子、高井浩子、小野寺京子、勢メいつ、相浦成美、奥田雅子、竹中景子、川合利恵子、塚本良枝、小柳智恵、神津真紀子、佐藤美登里、浅野幸子、八木昭子、田中のり子、加瀬和美、金子かほる、小山美香、佐々木貴子、庄妙子、正木実穂、吉田由美子、小西美香、遠藤寿子、土井彩、金尾敏江、斉藤和子、菊地香、西園寺美希子、朝倉順子、石山佳奈、塚本絵美子、菌部典子、朝倉文子、生活クラブ生協・東京、岡本朋美、川島美沙江、津金恵美 団体:3件 個人:91名 計160万2千円